

JAL、中国東方航空とのコードシェア提携の拡大で合意！

～地方発上海(浦東)線ネットワークを拡大してお客さまの利便性の向上を図ります～

2010年10月28日

JALと中国東方航空（MU）は、コードシェア提携を拡大することで合意しました。

JALは現在、日本（成田、関空、中部、福岡、札幌、小松、新潟、松山、鹿児島、那覇）と上海（浦東）を結ぶ路線でコードシェア提携を中国東方航空と行い販売していますが、2010年10月31日より、広島と上海（浦東）1日2便を新たに加え11地点35便にコードシェア提携を拡大します。

中国人向け個人観光ビザ（査証）の発行要件が7月1日から緩和されたことより、訪日中国人観光客の需要増大と好調な日本発の中国需要を積極的に取り込みます。今後も中国線ネットワークを充実させてお客さまの利便性の向上を図ります。広島－上海コードシェア便の計画概要は以下のとおりです。

【新路線コードシェア便の概要】 発着時間は現地時間です。

便名	出発時刻	到着時刻	運航日	運航機材	運航会社
JL5297/MU294	広島 09:10	上海(浦東) 10:00	毎日	A320	MU
JL5296/MU293	上海(浦東) 17:30	広島 20:10	毎日	A320	MU

JL：日本航空、MU：中国東方航空

（注）MUとのコードシェア便運航は政府認可を条件としています。



以上